

科目名	教科書名	副教材名
高校3年 総合進学 化学特講	新編化学基礎 化学 Vol.1,2 (東京書籍)	新編アクセス総合化学(浜島書店) ニューステップアップ化学基礎(東京書籍, Libry) ニューグローバル化学基礎+化学(東京書籍) サイエンスビュー新化学資料(実教出版)

1. 授業のねらい

- ① 化学計算の解法を学ぶ。
- ② 基本的知識の総整理を行う。
以上により、大学入試に対応する力を養う。特に、基礎学力到達度テストで高得点が取れるように訓練する。

2. 授業のすすめ方

- ① 問題集ノートを作り、計画に沿って家庭学習で問題演習して授業に臨む。
- ② 授業では、家庭学習による問題演習を前提にして基本事項や解法についての確認を行うので、十分な回答ができるように準備をしておくこと。
- ③ 疑問点やポイントについて授業で解説・演習を行うので、各自問題集ノートにメモ等を取る。
- ④ 各自が家庭学習で授業の復習を行う。
- ⑤ 定期的に問題集ノートを提出し、理解度を把握する。

3. 学習上の留意点

- ① 常に入試を視野に入れ多くの問題にチャレンジする中で、考え方と計算力を身につける工夫をする。
- ② 各自の家庭学習の量によって、自信を持って解答できる問題数に違いが出て、それが得点の差となる。限られた時間の中で、自分で勉強計画を立てて家庭学習を進める必要がある。
- ③ 自学自習により演習を進めることになるので、授業だけでなく、適宜質問などにより、自分の弱点の克服に勉める。

4. 副教材・参考文献

- ① 問題を解いていて、理解できていない部分は自分の弱点である可能性が高い。教科書・参考書の該当箇所を参照し、再度確認と演習を行うことによって、弱点を一つずつ克服しておくこと。
- ② 副教材の問題集とは別に、各自の目的別に扱う問題集・参考書として下記の書籍を勧める。
・「化学重要問題集 化学基礎・化学」 数研出版

5. 評価方法

以下のように、定期考査・授業や課題への取り組み・提出物・演習テストなどにより、総合的に評価する。

- ① 定期考査は、各回 100 点満点の問題で、1 学期中間・1 学期期末・2 学期期末の 3 回実施し、その得点を評価する。
- ② 平常点は、授業への取り組み・提出物（問題集ノートや夏期課題など）・小テストなどで評価する。
- ③ 提出物の期限は厳守すること。

年間の計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標			
一 学 期	四月	■一学期 基本的な問題演習[理論分野] 第1章 物質の構成 1 物質とその分離 2 熱運動と物質の三態 3 原子の構造と周期表 4 化学結合(1) 5 化学結合(2) 第2章 物質の変化 6 原子量・分子量・式量と物質量 7 化学反応式と化学の基本法則 8 酸・塩基と水素イオン濃度 9 中和反応と塩 10 酸化還元反応 第3章 物質の状態と平衡 11 固体の構造 12 状態変化 13 気体の性質 14 溶解と溶液 15 希薄溶液の性質 16 コロイド溶液 第4章 物質の変化と平衡 17 化学反応と熱・光 18 電池・電気分解 19 反応の速さ 20 化学平衡 21 電離平衡	授業で行った基本的な問題の解法が身についているかどうかをノート提出・定期考査で評価。	□物質量を中心とした問題演習 化学変化・物理変化にとらわれることなく、変化前後の不変の量を把握し、それらを等式で結び、化学計算式を確実に立てられるようになる。 □化学反応から化学量を捉える演習 ①中和反応に関する化学量を理解し、化学計算式を立てる。 ②酸化還元反応で授受される電子の物質量が等しいことを理解し、化学計算式を立てる。 ③熱化学反応式の表すエネルギー量について理解する。 □過去問題、類題の演習 実践的な演習で、短時間での確に問題を解けるようにする。また、自分の得意分野や弱点を整理する。			
	五月				定期考査①		
六月	定期考査②						
七月	定期考査②						
二 学 期	八月				■夏休みの課題一確認演習 【第5章 無機化合物の性質と利用】 ・無機物質の性質，反応	夏期課題	□夏期講習，夏休みの課題一確認演習 左記の内容について，問題演習をしながら，理解を深める。夏休みを利用し，弱点分野の克服に努める □問題演習 高得点を取れるように，今まで復習してきたことを確認しながら，演習する。 □過去問題演習 共通テスト・一般入試・進学後の化学学習へ向けて，問題演習により，高校化学の総まとめをする。
	九月				■二学期 基礎学力到達度テストへ向けて，問題・類題の演習 基礎学力到達度テスト	① 夏休みの課題で学習した内容が定着しているかどうかを，課題提出・小テスト等で確認する。	
	十月				【第6章 有機化合物の性質と利用】 ・有機化学反応と有機物質の性質	② 問題集への取り組みと理解をノート提出・小テスト・定期考査で評価。	
	十一月				【第7章 高分子化合物の性質と利用】 ・天然高分子化合物と合成高分子化合物 一般入試の類題演習 (私立大学・国立大学等)	定期考査③	
	十一月						
三 学 期	一月 二月 三月				■特別編成授業 (未定)		自然科学への興味関心を深める。